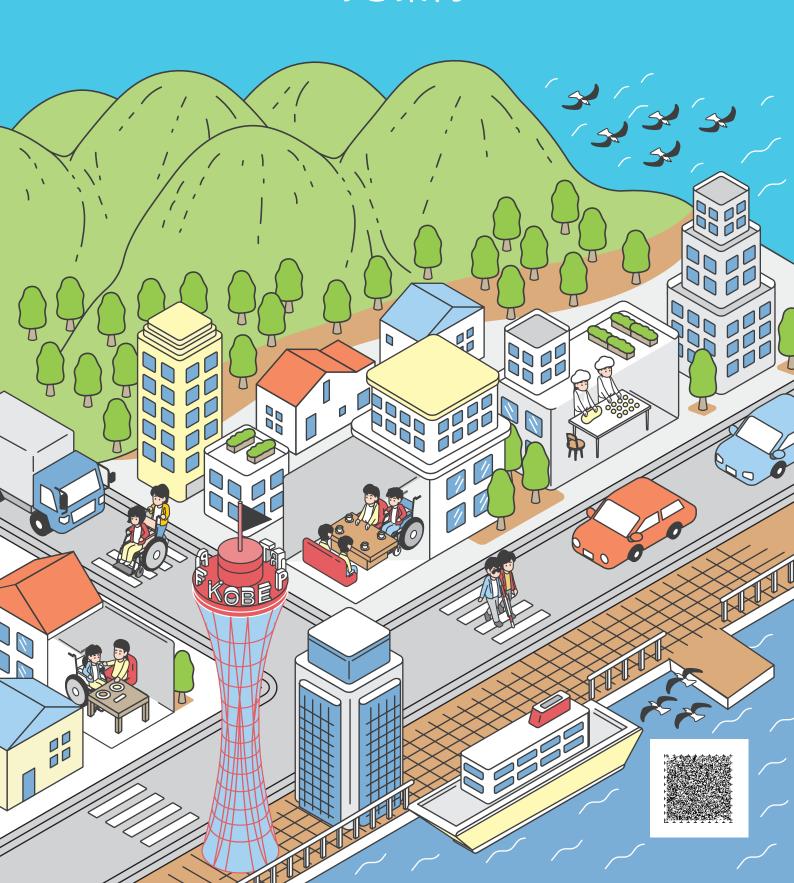
# あなたのくらしに寄りそう人で書福祉サービスのご案内



## もくじ

# 障害者のための福祉サービス

1.まずは相談してみる	3
<sub>じたく</sub> う 2.自宅で受けるサービス ····································	4
がいしゅつ しぇん 3. 外出を支援するサービス	5
す 4.住まいの場としてのサービス ····································	6
しせっ かよ 5. 施 設 に 通うサービス ····································	7
しゅうろう かん <b>6. 就 労 に 関 するサービス ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・</b>	8
ふくしょうぐ <b>7. 福祉用</b> 具 ····································	9
8.コミュニケーションのサポート	10

## しょうかい げんそく いか ひと たいしょう このパンフレットで紹介 するサービスは、原則として以下の人を対象としています。

しんたいしょうがいしゃてちょう も ひと・身体障害者手帳をお持ちの人 しんたいしょうがいしゃ 身体障害者

りょういくてちょう ちてきしょうがいしゃ ・療育手帳をお持ちの人 知的障害者

りょういくてちょう ぱぁぃ こうせいそうだんじょ かてぃ みと ひと・療 育 手 帳 が な い 場 合 は 、更 生 相 談 所 ( また は 、こど も 家 庭 セ ンター ) が 認 め た 人

いし しんだんしょ ひと なんびょうとう ひと 難病等の人 ・医師の診断書がある人

とくていいりょうひ していなんびょう じゅきゅうしゃしょう も ひと・特定医療費(指定難病)受給者証をお持ちの人など





# サービスを利用するときの費用

りょうしゃ ふたん ひょう <b>1.利用者が負担する費用</b>	11
じこふたん じょうげんげっがく 2.自己負担の上限月額 ····································	13
りょうりょう げんめんせいど 3.サービス利用料の減免制度	15
サービスを利用するための手続き	
てつづ いちらん <b>1.サービスごとの手続き一</b> 覧	17
りょう なが 2. 利 用 まで の 流 れ ·································	18
ってつづ くゎ せつめい <b>3.手続きの詳しい説明 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・</b>	19
	21

## せいしんしょうがいしゃ 精神障害者

せいしんしょうがいしゃほけんふくしてちょう も ひ

・精神障害者保健福祉手帳をお持ちの人

せいしんしょうがい じゆう ねんきん とくべつしょうがいしゃきゅうふきん

・精神障害を事由とする「年金」または「特別障害者給付金」を受けていることが かくにん しょうしょ も ひと 確認できる証書をお持ちの人

じりつしえんいりょうじゅきゅうしゃしょう せいしんつういんいりょう かぎ も ひと

- ・自立支援医療受給者証(ただし、精神通院医療に限ります)をお持ちの人
- いし しんだんしょ ひと ・医師の診断書がある人 など

いちぶ たいしょうようけん こと ※一部のサービスでは、対象要件が異なります。





# 1 まずは相談してみる



••••• 凡例 ••

しょうがいしゃそうだんしえん

#### 障害者相談支援センター

 区分
 手続き

 不要
 直接

児

しょうがいしゃ かぞく かいごしゃ そうだん おう じょうほうていきょう じょげん ひつよう しえん おこな 障害者やその家族・介護者などからの相談に応じ、情報提供や助言などの必要な支援を行った れんらくさき かくにん います。各センターの連絡先は、P.21~22をご確認ください。

## けいかくそうだんしえん

区分 | **不要** | 手続き



せいかったい なや き しょうがいふくし りょうけいかく さくせい 生活に対するニーズや悩みを聞きながら、障害福祉サービスの利用計画を作成し、 にきょうしゃ れんらくちょうせい おこな てきせつ ていきょう できせつ ていきょう でいき 福祉サービス事業者との連絡調整を行います。また、サービスが適切に提供されている かくにん ていきてき りょうけいかく みなお おこな かを確認して、定期的に利用計画の見直しを行います。

しょうがいふくし ちいきそうだんしえん しんせい きゃっか ばかい けいかくそうだんしえん きゃっか と あつか ※障害福祉サービス・地域相談支援の申請が却下された場合、計画相談支援も却下の取り扱いになります。

#### 

区分 | 1~6 |

手続き



しょうがいしゃしえんしせっ せいしんかびょういん きゅうごしせっ きょうせいしせっ にゅうしょ にゅういん しょうがいしゃ 障害者支援施設や精神科病院、救護施設や矯正施設に入所・入院している障害者が、 ちいきせいかっ いこう しえん おこな 地域生活へ移行するための支援を行います。

## 」 ちぃきそうだんしえん ちぃきてぃちゃくしえん 地 域 相 談 支 援 (地 域 定 着 支 援 )

区分 | 1~6 | 手続き

IP.

ちいき せいかつ ふあん たんしん しょうがいしゃ たいしょう こま 地域での生活が不安な単身の障害者などを対象に、困ったことがあったときにでんわそうだん きんきゅうほうもん おこな 電話相談や緊急訪問を行います。

じりつせいかつえんじょ 自立生活援助 区分 | **不要**  手続き

| -

しせっにゅうしょしえんとう う しょうがいしゃ きょたく じりっ にちじょうせいかつ いとな じょうほう 施設入所支援等を受けていた障害者が居宅において自立した日常生活を営むための情報でいきょう じょげん ひっよう えんじょ まにな の提供や助言など必要な援助を行います。



# 2 自宅で受ける



#### きょたくか い ご ▮居宅介護(ホームヘルプ)

区分 1~6



じたく にゅうよく はい しょくじ かいご 自宅で、入浴・排せつ・食事の介護などを行います。

#### じゅうどほうもんかいご 重度訪問介護

区分 4~6



つね かいご ひつよう ひと たいしょう じゅうど しょうがい したいふじゆう ちてきしょうがい せいしんしょうがい 重度の障害(肢体不自由・知的障害・精神障害)があり、常に介護が必要な人を対象に、自宅に にゅうよく はい しょくじ かいご がいしゅつ いどうちゅう かいご そうごうてき おこな て、入浴・排せつ・食事の介護や、外出するときの移動中の介護などを総合的に行います。

#### じゅうどしょうがいしゃとうほうかつしえん 重度障害者等包括支援

区分 6





かいご ひつようせい たか ひと たいしょう きょたくかいご ふくすう ほうかつてき ていきょう 介護の必要性がとても高い人を対象に、居宅介護などの複数のサービスを包括的に提供します。

#### じゅうどしんたいしょうがいしゃほうもんにゅうよく 重度身体障害者訪問入浴サービス

区分 不要 直接

じゅうど しんたいしょうがい したいふじゆう じたく にゅうよく むずか ひと たいしょう ほうもん 重度の身体障害(肢体不自由)があり、自宅での入浴が難しい人を対象に、訪問により自宅 にゅうよく おこな りよう きぼう ばあい しょうがいしゃそうだんしえん での入浴 サービスを行います。 利用を希望する場合は、障害者相談支援センター(P.21~22) そうだん へご相談ください。

ようかいごこうれいしゃとうほうもんりびよう

要介護高齢者等訪問理美容サービス

区分 不要





きゅう も さいみまん ひと しんたいしょうがいしゃてちょう しんたい しょうがい がいしゅつ 身体障害者手帳1・2級をお持ちの65歳未満の人で、身体の障害により外出が困難な人を たいしょう りようし びようし じたく ほうもん ちょうはつ おこな 対象に、理容師・美容師が自宅を訪問して調髪・カットを行います。

#### しょうがいしえんくぶん 【障害支援区分とは】

- Lijhiu とくせい LALA Lijhu ぁ ひつよう LiA どぁ Lゅ ・障害の特性や心身の状態に合わせて必要とされる支援の度合いを示すものです。
- めやす
- ・この区分を目安にして、利用できるサービスの内容や量などが決まります。



# 外出を支援するサービス



#### どうこうえんご │同 行 援 護

区分 | 不要 | 🚺 2 | 児 **小学生以上** 

えんご だいひつ だいどく ふく しかくてきじょうほう こんなん ひと たいしょう いどう いどう 視覚障害により移動に困難がある人を対象に、移動の援護、代筆や代読を含む視覚的情報 しえん はい しょくじ かいご たがいしゅつ さい ひつよう えんじょ おこな の支援、排せつや食事などの介護、その他外出する際に必要となる援助を行います。

#### こうどうえんご ▍行動援護

区分 

ちてきしょうがい せいしんしょうがい こうどうじょういかい こんなん ひと たいしょう こうどう さい しょう 知的障害または精神障害により、行動上著しい困難がある人を対象に、行動する際に生じう きけん かいひ ひつよう えんご がいしゅつじ いどうちゅう かいご はい およ しょくじる危険を回避するために必要な援護、外出時における移動中の介護、排せつ及び食事などの かいご たこうどう さい ひつよう えんじょ おこな 介護、その他行動する際に必要な援助を行います。

#### いどうしえん ┃移動支援(ガイドヘルプ)

区分 不要 3

#### | 児 小学生以上

おくがい いどう こんなん ひと **たいしょう** したいしょうがい ちてきしょうがい せいしんしょうがい したいしょうがい ちてきしょうがい せいしんしょうがい おくがい いどう こんなん ひと たいしょう 肢体障害 (※1)、知的障害 (※2)、精神障害があり、屋外での移動が困難な人が対象です。 ちいき じりつせいかつ しゃかいさんか うなが もくてき がしゅつ しえん おこな 地域における自立生活および社会参加を促すことを目的として、外出のための支援を行います。

- じょうし かし しょうがい しんたいしょうがいしゃてちょう きゅう こんなん ぜんしんせいしょうがいしゃ ※1 車いすを常用し、自走が困難な全身性障害者(①上肢と下肢に障害がある身体障害者手帳1級、または2級の人、②上肢と体がないは対抗し、したいは対抗しませる。 きょうしゃ しょうがい しんたいはずがいきてもなっきょう ひと たいしょう かんしょうがい しんたいしょうがいしゃてちょう きゅう ひと たいしょう 幹に障害がある身体障害者手帳1級または2級の人)が対象です。
- りょういくてちょう りょういくてちょう ていど しょうがいじ りょうかのう ※2 療育手帳がないA、B1、B2程度の障害児も利用可能です。



# 4 住まいの場としてのサービス



## しせっにゅうしょしえん 施設入所支援

区分 4~6 さいいじょう ばあい 50歳以上の場合:3~6 手続き

しょうがいしゃしえんしせつ にゅうしょ ひと やかん きゅうじつ にゅうよく はい しょくじ かいご おこな 障害者支援施設に入所する人に、夜間や休日の入浴・排せつ・食事の介護などを行います。

#### きょうどうせぃかっぇんじょ 共同生活援助(グループホーム)

区分 手続き | すべて | 1 2 | -

せわにん そうだん にゅうよく はい しょくじ かいご た にちじょうせいかつじょう えんじょ う 世話人などから、相談・入浴・排せつ・食事の介護その他の日常生活上の援助を受けながら、 ちいき ふくすうにん きょうどうせいかつ まごな 地域のアパート・マンション・一戸建てなどにおいて、複数人での共同生活を行います。

## りょうようかいご 療養介護

がよういん いりょうきかん いりょうてき ひっよう しょうがい ひと つね かいご ひっよう 病院などの医療機関において医療的ケアを必要とする障害のある人で、常に介護を必要とす ひと たいしょう いりょうきかん いりょうてき きのうくんれん りょうようじょう かんり かんご しょくじ にゅうよくる人を対象に、医療機関による医療的ケアと、機能訓練、療養上の管理、看護や食事・入浴・はい きが かいじょ にちじょうせいかつじょう しえん ふくし おこな おいしょ たちじょうせいかつじょう しえん ふくし おこな おいしょ にちじょうせいかつじょう しえん



# 5 施設に通うサービス



#### | たんきにゅうしょ | **短 期 入 所**(ショートス テイ)

区分 手続き 1~6 | 児

かいご ホニネ ひと ウゆう たんきかん にゅうしょ ひつよう ぱあい にゅうよく はい しょくじ にん はな 介護を行う人の理由により、短期間の入所が必要な場合、入浴・排せつ・食事などの支援を行います。

#### 

区分 3~6 strictus が ばあい 50歳以上の場合:2~6 手続き

つね かいご ひつよう ひと ひるま にゅうよく はい しょくじ かいご おこな そうさくてきかつどう 常に介護が必要な人に、昼間、入浴・排せつ・食事の介護など行うとともに、創作的活動またせいさんかつどう ば ていきょうは生産活動の場を提供します。

じりつくんれん きのうくんれん せいかつくんれん しゅくはくがた 自立訓練(機能訓練・生活訓練・宿泊型) 
 区分
 手続き

 すべて
 2

じりつ にちじょうせいかつ しゃかいせいかつ いっていきかん ひつよう くんれん そうだん じょげん おこな 自立した日常生活や社会生活ができるよう、一定期間、必要な訓練や、相談・助言を行います。 きのうくんれん りがくりょうほう さぎょうりょうほう

- ○機能訓練:理学療法・作業療法などのリハビリテーションなど せいかつくんれん にゅうよく はい しょくじ かん じりつ にちじょうせいかつ いとな ひつよう くんれん
- ○生活訓練:入浴・排せつ・食事などに関する自立した日常生活を営むために必要な訓練など □ Log(ld(がた きょしつ りょう かじ にちじょうせいかつのうりょく こうじょう しえん
- ○宿泊型:居室などを利用して、家事などの日常生活能力を向上させるための支援など

にっちゅういちじしえん ひがえ りょう 日中一時支援(日帰り利用) 
 区分
 手続き

 すべて
 2

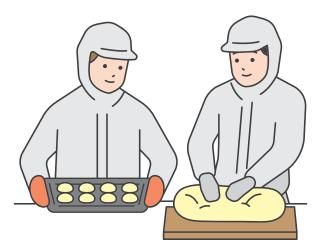
かいごしゃ びょうき かんこんそうさい いちじてき きゅうそく しせつ にっちゅうかつどう ば ていきょう 介護者の病気や冠婚葬祭、一時的な休息のため、施設において日中活動の場を提供します。

 区分 手続き | 不要 | 直接 | 児

そうさくてきかつどう せいさんかつどう きかい ていきょう しゃかい こうりゅう そくしん 創作的活動または生産活動の機会を提供し、社会との交流を促進するとともに、 にちじょうせいかつ ひつよう しえん おこな りょう きぼう しせつ ちょくせつ そうだん日常生活に必要な支援を行います。利用については、希望する施設に直接ご相談ください。



# 労に関するサービス



#### しゅうろうせんたくしえん 就労選択支援

区分 不 要

しゅうろうさき はたら かた しえん ひつよう ひと たんきかん しゅうろうのうりょく せんたく 就労先や働き方について、より良い選択をするための支援を必要とする人に、短期間、就労能力 てきせいなど ひょうか かんけいきかんなど ちょうせい おこな や適性等の評価、関係機関等の調整を行います。

#### しゅうろういこうしえん 就労移行支援

区分

不要

しゅうろう きぼう ひと いっていきかん しゅうろう ひつよう ちしき のうりょく こうじょう 一般企業などへの就労を希望する人に、一定期間、就労に必要な知識や能力の向上のために ひつよう くんれん おこな 必要な訓練を行います。

#### しゅうろうけいぞくしえん がた 就労継続支援(A型)

区分

しゅうろう こんなん ひと こようけいやく もと はたら ば ていきょう 一般企業などでの就労が困難な人に、雇用契約に基づいて働く場を提供するとともに、知識 のうりょく こうじょう ひつよう くんれん おこな や能力の向上のために必要な訓練を行います。

#### しゅうろうけいぞくしえん がた ■ 就 労 継 続 支 援(B型)

区分

手続き

│不要 │ 2

しゅうろう こんなん ひと せいさんかつどう た かつどう きかい はたら ぱ ていきょう 一 般 企 業 などでの就 労 が困 難 な人 に、生 産 活 動 やその他 の活 動 の機 会 などの働く場 を提 供 する ちしき のうりょく こうじょう ひつよう くんれん おこな とともに、知識や能力の向上のために必要な訓練を行います。

#### しゅうろうていちゃくしえん ▮就 労 定 着 支 援

区分 | 不要 | 手 続き

りよう いっぱんきぎょう しゅうろう ひと はたら つづ しゅうろういこうしえん 就労移行支援など(※)を利用して一般企業などへ就労した人が働き続けられるよう、一定期間、 そうだん しえん おこな 相談などの支援を行います。

たいしょう しゅうろういこうしえん しゅうろうけいぞくしえん がた がた じりつくんれん せいかつかいご ※ 対象 サービス: 就 労 移 行 支 援、就 労 継 続 支 援 ( A 型・B 型 )、自 立 訓 練、生 活 介 護

#### りょう 「しごとサポート」もご利用ください

かんけいきかん きぎょう れんけい しゅうしょく きぼう ひと ざいしょくちゅう ひと たい 就職を希望する人や在職中の人に対して、関係機関や企業と連携し、就労に関する さまざま しえん おこな そうだん きぼう ばあい す く はたら 様々な支援を行います。相談を希望する場合は、お住まいの区(または働いている区)を れんらく 管轄するしごとサポートまでご連絡ください。



# 「福祉用具



#### ほそうぐ 補装具

区分 不要 | 児



しんたい しょうがい しんたいきのう おぎな ようぐ ほそうぐ ひつよう 身体の障害により身体機能を補うための用具(補装具)を必要としている人を対象に、 ほそうぐ こうにゅう しゅうり ひよう しきゅう

補装具の購入、修理などにかかる費用を支給します。 しんせいまえ こうにゅうず ぱあい ひよう しきゅう かなら じぜん くやくしょ

※申請前に購入済みの場合は、費用が支給できませんので、必ず事前に区役所にご相談ください。

○利用の流れ

くやくしょ そうだん ①区役所に相談

くゃくしょ しんせいしょ みつもりしょ ていしゅつ いけんしょ ていしゅつ こうせいそうだんしょ はんてい ひつよう ばあい ②区役所に申請書、見積書などを提出 ※意見書の提出や、更生相談所での判定が必要な場合があります。

しきゅうけっていご けっていつうちしょ しきゅうけん

③支給決定後に決定通知書、支給券などが届く

じぎょうしゃ ほそうぐ こうにゅう しゅうり

④事業者から補装具の購入や修理などを受ける

#### にちじょうせいかつようぐ ▋︎日常生活用具

区分 不要



ひつよう ようぐ こうにゅう ようい 日常生活を便利に、また容易にするために必要な用具の購入にかかる費用を支給します。

ようぐ たいしょう しょうがい しゅるい ていど ようぐ せいのう きゅうふげんどがく きじゅん ※用具によって、対象となる障害の種類、程度、用具の性能、給付限度額などについて基準があります。

しんせいまえ こうにゅうず ばあい ひよう しきゅう かなら じぜん くやくしょ そうだん ※申請前に購入済みの場合は、費用が支給できませんので、必ず事前に区役所にご相談ください。

#### ○利用の流れ

くやくしょ そうだん

①区役所に相談

ていしゅつ いけんしょ ていしゅつ ひつよう ばあい

②区役所に申請書、カタログなどを提出 ※意見書の提出が必要な場合があります。

しきゅうけっていご けっていつうちしょ しきゅうけん

③支給決定後に決定通知書、支給券などが届く

ようぐ こうにゅう じぎょうしゃ

④事業者から用具を購入





#### ようやくひっきしゃ しゅわつうやくしゃ 手話通訳者・要約筆記者の派遣

区分 不要

直接

ちょうかくしょうがい ひと たい こうてききかん いりょうきかん 聴覚障害のある人に対して、公的機関や医療機関などでのコミュニケーションを支援するため、 しゅわつうやくしゃ ようやくひっきしゃ はけん 手話通訳者・要約筆記者を派遣します。

#### **そうだん** もう こ さき 【ご相談・申し込み先】

しゅわつうやくしゃ こうべ きょうかい

○ 手話 通訳者・・・神戸ろうあ協会(FAX:078-371-3052、TEL:078-371-3071)

ようやくひっきしゃ こうべ きょうかい

○要約筆記者・・・神戸ろうあ協会(FAX·TEL: 078-595-9877)

#### しゃつうやく かいじょいん はけん 盲ろう者通訳・介助員の派遣

区分 手続き

不要 直接



がいしゅつ こんなん しかく ちょうかく ちょうふくしょうがい ひと たいしょう おひとりでの外出が困難な視覚・聴覚の重複障害がある人を対象に、コミュニケーションや いどう しえん つうやく かいじょいん はけん 移動などを支援するため、通訳・介助員を派遣します。

#### **そうだん** もう こ さき 【ご相談・申し込み先】

もう しゃしえん

○ ひょうご 盲 ろう者 支 援 センター(FAX:078-579-7603、TEL:078-579-7601)

#### しつごしょうしゃ む いしそつうしえんしゃ |失語症者向け意思疎通支援者の派遣

区分 不要

直接



こんなん しつごしょう ひと たいしょう 意思疎通を図ることが困難な失語症の人を対象に、コミュニケーションや移動を支援するため、 いしそつうしえんしゃ はけん 意思疎通支援者を派遣します。

#### 【ご相談・申し込み先】

ふくしきょくしょうがいふくしか

○福祉局障害福祉課(FAX:078-322-6044、TEL:078-322-6300)

#### じゅうどしょうがいじ しゃ にゅういんじ しえん 重度障害児(者)入院時コミュニケーション支援

区分6 しょうがいじ ┃ ※障害児を除く┃



はつご りゆう にゅういんじ いし いりょうきかん 重度の障害があり発語がわかりにくいなどの理由で、医療機関への入院時に医師や看護師との きょたくかいご りようちゅう いしそつう じゅうぶん おこな ばあい しょうがいふくし 意思疎通が十分に行えない場合、障害福祉サービス(居宅介護など)で利用中のヘルパーをコ しえんいん はけん

ミュニケーション支援員として派遣します。

じゅうどほうもんかいご りよう ぱあい びょういんとう せいど ※病院等における重度訪問介護を利用している場合、この制度との併用はできません。



# 利用者が負担する費用

りょう ぱめい ていきょう じぎょうしゃ りょうりょう しはら ②サービスを利用した場合は、サービスを提供する事業者に利用料を支払います。

りょうりょう じこふたんがく ②利用料の自己負担額は、サービス利用料の **割**が原則ですが、

しょとく じょうきう じょうげんげつがく き 所得の状況によって上限月額(P.13-14)が決まっています。

しゅるい しょくひ こうねつすいひ にちようひんひ じっぴふたん

詳しくは、利用する施設や事業者にお問い合わせください。

#### そうだん かん

#### 相談に関するサービス

しゅるい サービスの種類	じこふたんがく   <b>自己負担額</b>	との他の費用
しょうがいしゃそうだんしえん 障害者相談支援センター	無料	· なし
計画相談支援	<sub>むりょう</sub> 無料	・なし
ちいきそうだんしえん ちいきいこう ちいきていちゃく 地域相談支援(地域移行・地域定着)	無料	・食費・外出時の交通費
じりつせいかつえんじょ 自立生活援助	原則]割	・なし

### 自宅で受けるサービス

			1 30 300 / C
しゅるい サービスの種類	じこぶたんがく 自己負担額	た ひょう その他の費用	
<sup>きょたくかいご</sup> 居宅介護 <sup>じゅうどほうもんかいご</sup> 重度訪問介護 <sup>じゅうどしょうがいしゃとうほうかっしえん</sup> 重度障害者等包括支援	原則]割	・なし	
<sup>ほうもんにゅうよく</sup> 訪 問 入 浴 サービス	žん かい 800円/回	・なし	
<sup>ほうもんりびょう</sup> 訪 問 理 美 容 サ ー ビ ス	2,000円/回	・なし	

#### がいしゅつ しえん

#### 外出を支援するサービス

しゅるい	   じこふたんがく	た ひよう	
サービスの種類	自己負担額	その他の費用	R. P.
どうこうえんご 同行援護 こうどうえんご 行動援護 いどうしえん 移動支援	原則]割	こうつうひとう ・交通費等	



#### す 住まいの場としてのサービス

せービスの種類	自己負担額	その他の費用	
しせつにゅうしょしえん 施設入所支援 きょうどうせいかつえんじょ 共同生活援助(グループホーム) りょうようかいご 療養介護	原則1割	しょくひ にちょうひんひとう ・食費 ・日用品費等 こうねつすいひとう しせつにゅうしょしえん きょうどうせ ・光熱水費等(施設入所支援・共同生 ゃちん きょうどうせいかつえんじょ ・家賃(共同生活援助)	

#### <sub>しせっ かよ</sub> <mark>施設に通うサービス</mark>

サービスの種類	じこふたんがく <b>自己負担額</b>	その他の費用
たんきにゅうしょ 短期入所 せいかつかいご 生活介護 じりつくんれん きのうくんれん せいかつくんれん しゅくはくがた 自立訓練(機能訓練・生活訓練・宿泊型) にっちゅういちじしえん ひがえ りょう 日中一時支援(日帰り利用)	原則]割	しょくひ にちょうひんひとう ・食費 ・日用品費等 こうねっすいひとう ・光熱水費等 たんきにゅうしょ しゅくはくがたじりつくんれん (短期入所、宿泊型自立訓練)
ちぃきかっどうしぇん 地域活動支援センター	むりょう 無料	しょくひ ・食費 ・プログラム参加費等

#### <sub>しゅうろう</sub> む **就 労 に 向 け た サ ー ビ ス**

M M C P V / C Y			
しゅるい サービスの種類	し じこふたんがく 自己負担額	ト た ひょう <b>その他の費用</b>	
にゅうろうせんたくしえん 就労選択支援 しゅうろういこうしえん 就労移行支援 しゅうろうけいぞくしえん がた がた 就労継続支援(A型・B型) しゅうろうていちゃくしえん 就労定着支援	げんそく わり原則 1割	しょくひ ・食費 にちょうひんひとう ・日用品費等	

# ふくしょうぐ 福祉用具

しゅるい サービスの種類	じこぶたんがく 自己負担額	たの他の費用
ほそうぐ 補装具 にちじょうせいかつようぐ 日常生活用具	原則1割	きじゅんがく こ ぶぶん ・基準額を超える部分が じっぴふたん 実費負担となることがあります

#### コミュニケーションのサポート

しゅるい サービスの種 類	じこふたんがく   <b>自己負担額</b>	との他の費用	
にゅういんじ 入院 時コミュニケーション支援	原則]割	・なし	A COMPANY
しゅわつうゃくしゃ ようゃくひっきしゃ はけん 手話通訳者・要約筆記者の派遣	むりょう		747
盲ろう者通訳・介助員の派遣	無料	・なし	
しつごしょうしゃ む いしそっうしえんしゃ はけん 失語症者向け意思疎通支援者の派遣			



# 2 自己負担の上限月額

りょう ひと しょとく じょうきょう じこふたん じょうげんげつがく き ②利用する人の所得の状況によって、自己負担の上限月額が決まっています。

Laとく じょうきょう かき はんい はんだん 所得の状況は、下記の範囲で判断します。

くぶん	カルれい	せたい はんい
<b>区 分</b>	年 齢	世帯の範囲
lょうがいしゃ	まいいじょう しせつにゅうしょ まいいじょう	しょうがいしゃほんにん はいぐうしゃ
障害者	18歳以上(施設入所は20歳以上)	障害者本人と配偶者
しょうがいじ	さいみまん しせつにゅうしょ さいみまん	ほごしゃ ぞく じゅうみんきほんだいちょう せたい
障害児	18歳未満(施設入所は20歳未満)	保護者の属する住民基本台帳の世帯

せたい しょとく かた ふくすうめい ぱあい しみんぜいしょとくわりがく ごうけいがく はんだん 1つの世帯に所得のある方が複数名いる場合には、市民税所得割額の合計額で判断します。

## しょうがいしゃ ばあい 障害者の場合

くぶん 区 <i>分</i>	### Lゅうにゅうじょうきょう 世帯の収入状況	じょうげんげつがく 上限月額
せいかつほご 生活保護	せいかつほご ちゅうごくざんりゅうほうじんとうしえんほう もと しえんきゅうふ じゅきゅう せたい 生活保護(または中国残留邦人等支援法に基づく支援給付)を受給している世帯	o 产
ていしょとく 低所得	しみんぜいひかぜいせたい 市民税非課税世帯	0 円
いっぱん 一般①	しみんぜいかぜいせたい はんていようしみんぜいしょとくわりがく まんえんみまん 市民税課税世帯で、判定用市民税所得割額が16万円未満 いゅうしょしせつりょうしゃ さいいじょう りょうしゃ ※入所施設利用者(20歳以上)、グループホーム利用者は、しみんぜいかぜいせたい ばあい いっぱん 市民税課税世帯の場合、「一般②」となります。	9,300克
いっぱん 一般 ②	しみんぜいかぜいせたい いっぱん いがい ぱあい 市民税課税世帯で、一般①以外の場合	37,200円

# しょうがいじ ばあい 障害児の場合

<sup>くぶん</sup> 区 <i>分</i>	#たい しゅうにゅうじょうきょう 世帯の収入状況	じょうげんげつがく 上限月額
せいかつほご 生活保護	せいかつほご ちゅうごくざんりゅうほうじんとうしえんほう もと しぇんきゅうふ じゅきゅう せたい 生活保護(または中国残留邦人等支援法に基づく支援給付)を受給している世帯	0 円
ていしょとく 低所得	しみんぜいひかぜいせたい 市民税非課税世帯	0 円
いっぱん	しみんぜいかぜいせたい はんていょうしみんぜいしょとくわりがく まんえんみまん 市民税課税世帯で、判定用市民税所得割額が28万円未満	4,600円
一般①	しみんぜいかぜいせたい はんていょうしみんぜいしょとくわりがく まんえんみまん しせつにゅうしょ 市民税課税世帯で、判定用市民税所得割額が28万円未満(施設入所)	9,300円
いっぱん 一般 ②	しみんぜいかぜいせたい いっぱん いがい ぱあい 市民税課税世帯で、一般①以外の場合	37,200円



## 自己負担の上限月額が個別に決まっているサービス

ほそうぐ にちじょうせいかつようぐ •補装具 ・日常生活用具

	くぶん <b>区 分</b>	じょうげんげっがく <b>上限月額</b>	
	と <i>か</i>	18歳以上	18歳未満
	ゅうごくざんりゅうほうじんとうしえんほう もと しえんきゅうぶ じゅきゅう せたい 中国残留邦人等支援法に基づく支援給付)を受給している世帯		žん 0 円
しみんぜいひかぜいせた 市民税非課税世			υH
	はんていようしみんぜいしょとくわりがく まん ぜんえんみまん 判定用市民税所得割額が3万3千円未満		10,000円
しみんぜい 市民税	はんていようしみんぜいしょとくわりがく まん ぜんえんいじょう まん せんえんみまん 判定用市民税所得割額が3万3千円以上23万5千円未満	37,200円	24,600円
************************************	はんていようしみんぜいしょとくわりがく まん せんえんいじょう 判定用市民税所得割額が23万5千円以上		2.7. 2.0.0 m
	はんていようしみんぜいしょとくわりがく まんえんいじょう 判定用市民税所得割額が46万円以上	たいしょうがい 対象外	37,200円

せたい しょとく かた ふくすうめい ぱあい いちばんしょとく おお かた しみんぜいかぜいがく いちばんたか かた きんがく 1 つの世帯に所得のある方が複数名いる場合には、一番所得の多い方(市民税課税額が一番高い方)の金額 で判断します。

#### じょうげんげつがく 上限月額が設定されないサービス

じょうげんげつがく せってい りようかいすう ・下記のサービスは、上限月額が設定されないため、利用回数などによって自己負担額が決まります。

しょとく じょうきょう じこふたんがく むりょう ばあい

・ただし、※のサービスでは、所得の状況によって、自己負担額が無料になる場合があります。

にっちゅういちじしえん ひがえ りよう

ほうもんにゅうよく

■日中一時支援(日帰り利用)※

■訪問入浴サービス※

ほうもんりびよう

■訪問理美容サービス

はんていようしみんぜいしょとくわりがく

「判定用市民税所得割額」ってなに?

じゅうたくかりいれきんとうとくべつぜいがくこうじょ きふきんぜいがくこうじょ のうぜい てきよう まえ しみんぜいしょとくわりがく・住宅借入金等特別税額控除、寄附金税額控除(ふるさと納税など)を適用する前の市民税所得割額(※)から、

以下の額を控除して計算される額です。

ねんどぜいせいかいせいまえ しみんぜい ぜいりつ (※)平成30年度税制改正前の税率(市民税6%・県民税4%)による。

こうじょ がく 【 控除される額 】

さいみまん ふようしんぞくひとり 16歳未満の扶養親族1人につき・・・・・・・・・・・19,800円

さいみまん ふようしんぞくひとり 16歳以上19歳未満の扶養親族1人につき・・・・・・・・・7,200円



# 3 サービス利用料の減免制度

りょう ひと ぶたん ふ いってい ようけん み ひと たいしょう

③サービスを利用する人の負担が増えすぎないよう、一定の要件を満たす人を対象に、
どういつせたい じこふたんがく こうがく ばあい かんぶ じっぴふたんぶぶん けいげん う
同一世帯での自己負担額が高額となった場合の還付や、実費負担部分の軽減などを受けることができます。

しんせいてつづ くゎ くゃくしょ と ぁ ◎ 申請手続きなど、詳しくは区役所へお問い合わせください。

## こうがくしょうがいふくし とう きゅうふひ 高額障害福祉サービス等給付費

しんせい ひつよう 申請必要

#は、せたい しょうがいふくし りょう ひと ほそうぐひ しきゅう ひと ふくすう ぱあい 同じ世帯に障害福祉サービスを利用する人や補装具費を支給されている人が複数いる場合などで、せたい じこふたんがく ごうけい きじゅんがく こ ぱあい こ ぶん しきゅう 世帯の自己負担額の合計が基準額を超える場合に、超えた分を支給します。

#### きじゅんがく 基準額

しょとくくぶん 所得区分	
せいかつほごとうじゅきゅうせたい 生活保護等受給世帯 しみんぜいひかぜいせたい 市民税非課税世帯	0 円
しみんぜいかぜいせたい 市民税課税世帯	37,200克

#### かっさん たいしょう ひょう 合算の対象となる費用

かいごほけんほう もと りょうりょう 介護保険法に基づくサービス利用料

しょうがいしゃそうごうしえんほう もと りょうりょう 障害者総合支援法に基づくサービス利用料

じどうふくしほう もと しょうがいじしえん にゅうしょ つうしょ

□ 児童福祉法に基づ〈「障害児支援(入所・通所)」 りょうりょう のサービス利用料

いどうしぇん りょうりょう 移動支援(ガイドヘルプ)のサービス利用料

こうれいしょうがいしゃ かいごほけん りょうしゃふたんけいげん 高齢障害者の介護保険サービス利用者負担軽減

まい ねんいじょうとくてい しょうがいふくし りょう ひと 65歳になるまでに、5年以上特定の障害福祉サービスを利用していた人で、いってい ようけん み ばあい かいごほけん りょうしゃふたん いちぶ しきゅう 一定の要件を満たす場合は、介護保険サービスの利用者負担の一部を支給します。

2 たせつ にゅうしょ ひと じっぴふたんけいげん 施設に入所している人の実費負担軽減

しんせい ひつよう 申請必要

せいかつほごとうじゅきゅうせたい しみんぜいひかぜいせたい さいみまん ばあい すべ せたい ひと たいしょう 生活保護等受給世帯または市民税非課税世帯(20歳未満の場合は全ての世帯)の人を対象に、じっぴふたんがく いってい きんがく げんがく 実費負担額のうち一定の金額を減額します。



しんせい ひつよう 申請必要

## グループホーム入居者の家賃の補助

ひと たいしょう りようしゃ しはら いちぶ にゅうきょ やちん グループホームに入居している人を対象に、利用者が支払う家賃の一部を支給します。 こうねつすいひ きょうえきひ しょくひ しききん れいきん たいしょう ※光熱水費、共益費、食費、敷金・礼金などは対象になりません。

せいかつほごじゅきゅうせたい

□生活保護受給世帯

ほそくきゅうふ とくていしょうがいしゃとくべつきゅうふひ じょうげん 補足給付(特定障害者特別給付費):上限10,000円

しみんぜいひかぜいせたい

□ 市民税非課税世帯

ほそくきゅうふ とくていしょうがいしゃとくべつきゅうふひ じょうげん

- ①補足給付(特定障害者特別給付費):上限10,000円 こうべしやちんふたんけいげんじぎょう やちんがく
- ②神戸市家賃負担軽減事業:(家賃額-10,000円)÷2 ※上限15,000円

żh,

じょうげん

やちんげつがく えん こ ばあい りょうほう ほじょ ※家賃月額が10,000円を超える場合は、①・②の両方の補助が受けられます。

れい しみんぜいひかぜいせたい やちんげつがく 例:市民税非課税世帯で、家賃月額が45,000円の場合

#そくきゅうふ 補足給付 とくていしょうがいしゃとくべつきゅうふひ (特定障害者特別給付費)	こうべしゃちんぶたんけいげんじぎょう 神戸市家賃負担軽減事業	じっぴふたん 実費負担
10,000円	15,000円	20,000円

#### しょくひけいげん つうしょ 通所 サービスなどの食 費 軽 減

しんせい ふよう 申請不要

たんきにゅうしょ りよう ひと しょとく ようけん 通所サービスまたは短期入所を利用する人で、所得の要件を満たす人を対象に、 しょくひ じっぴふたんがく じんけんひ そうとう がく げんがく 食費の実費負担額のうち、人件費に相当する額が減額されます。

## 所得の要件

18歳以上	せいかつほごとうじゅきゅうせたい しみんぜいひかぜいせたい はんていようしみんぜいしょとくわりがく まんえんみまん 生活保護等受給世帯、市民税非課税世帯または判定用市民税所得割額が16万円未満
18歳未満	せいかつほごとうじゅきゅうせたい しみんぜいひかぜいせたい はんていようしみんぜいしょとくわりがく まんえんみまん生活保護等受給世帯、市民税非課税世帯または判定用市民税所得割額が28万円未満

#### せいかつほご いこうぼうし 生活保護への移行防止

申請必要

ふたんけいげんさく りよう せいかつほご たいしょう せいかつほご ばあい 1~4の負担軽減策を利用しても生活保護の対象となる場合には、生活保護の対象とならない額まで、 じこふたん じょうげんげつがく しょくひ じっぴふたんがく ひ さ 自己負担の上限月額や食費などの実費負担額を引き下げます。 くやくしょ せいかつほご しんせい

※対象となるかどうかは、区役所に生活保護の申請をしたときに認定されます。



# 1 サービスごとの手続き一覧

しょうがいしえんくぶん にんてい ひつよう

#### ●障害支援区分の認定が必要なサービス

じたく う 自宅で受けるサービス	きょたくかいご じゅうどほうもんかいご じゅうどしょうがいしゃとうほうかつしえん居宅介護、重度訪問介護、重度障害者等包括支援		
がいしゅつ しえん	こうどうえんご		
外出を支援するサービス	行 動 援 護		
す 住まいの場としてのサービス	しせつにゅうしょしえん りょうょうかいご きょうどうせいかつえんじょ 施設入所支援、療養介護、共同生活援助(※)		
しせつ かよ	たんきにゅうしょ せいかつかいご		
施設に通うサービス	短期入所、生活介護		

しょうがいしえんくぶん にんてい ふよう

※認定が不要な場合があります。

#### 2 障害支援区分の認定が不要のサービス

*うだん かん	รいきそうだんしえん ちいきいこう ちいきていちゃく <b>じりつせいかつえんじょ</b>
相談に関するサービス	地域相談支援(地域移行・地域定着)、 <b>自立生活援助</b>
<sup>がいしゅつ しえん</sup>	どうこうえんご
外出を支援するサービス	<b>同 行 援</b> 護 (※)
しせつ かよ	じりつくんれん きのうくんれん せいかつくんれん しゅくはくがた にっちゅういちじしえん
施設に通うサービス	自立訓練(機能訓練・生活訓練・宿泊型)、日中一時支援
しゅうろう かん	Lゅうろうせんたくしえん Lゅうろういこうしえん Lゅうろうけいぞくしえん がた がた Lゅうろうていちゃくしえん
就労に関するサービス	就労選択支援、就労移行支援、就労継続支援(A型・B型)、就労定着支援

にんてい ひつよう ばあい ※認定が必要な場合があります。

#### 3その他

<sup>そうだん かん</sup> 相談に関するサービス	けいかくそうだんしえん 計画相談支援
じたく う 自宅で受けるサービス	<sup>ほうもんりびょう</sup> 訪 問 理 美 容 サービス
がいしゅつ しえん 外出を支援するサービス	<sup>いどうしえん</sup> 移動支援
ふくしょうぐ 福祉用具	ほそうぐ にちじょうせいかつようぐ てつづ がにん イング は 装 具 、日 常 生 活 用 具 ※手続きについては P.9をご確認ください。
コミュニケーションのサポート	にゅういんじ 入 院 時 コミュニケーション支 援

# 区役所での申請が不要のサービス ※下記サービスの利用を希望する場合は、(問)の連絡先にお問い合わせください。

<sup>そうだん かん</sup> 相談に関するサービス	しょうがいしゃそうだんしえん <b>障 害 者 相 談 支 援 センター</b> がくにん (問) P.21-22をご確 認ください。
たせっ かよ 施設に通うサービス	ちいきかつどうしえん <b>地 域 活 動 支 援 センター</b> りょう きぼう じぎょうしゃ ちょくせつ れんらく (問)利用を希望する事業者に直接ご連絡ください。
じたく う 自宅で受けるサービス	ほうもんにゅうよく <b>訪 問 入 浴 サービス</b> しょうがいしゃそうだんしえん (問)障害者相談支援センター(P.21-22)にご相談ください。
コミュニケーションのサポート	しゅわつうやくしゃ ようやくひっきしゃ はけん もう しゃつうやく かいじょいん はけん 手話通訳者・要約筆記者の派遣、盲ろう者通訳・介助員の派遣、 しつごしょうしゃ いしそつうしえんしゃ はけん れんらくさき そうだん 失語症者向け意思疎通支援者の派遣 (問)P.10の連絡先にご相談ください。



# 2 利用までの流れ

りょう (やくしょ しんせい りょうもう こ ひっょう ひっょう (サービスを利用するためには、区役所への申請(利用申し込み)が必要です。

てつづ くわ せつめい かくにん

◎手続きの詳しい説明は、P.19-20をご確認ください。

(やくしょ しょうがいしゃそうだんしえん そうだん 区役所または障害者相談支援センターに相談

 くゃくしょ
 りょうしんせいしょ
 ていしゅつ

 区役所に利用申請書を提出 P.19①

しょうがいしぇんくぶん にんてい

● 障害支援区分の認定が

ひっょう

必要なサービス

( しょうがいしえんくぶん にんてい ②障害支援区分の認定が ふょう 不要のサービス

**3その他** ふくしょうぐ のぞ (福祉用具を除く)

プラン(サービス等利用計画)案を作成 していとくていそうだんしえんじぎょうしゃ さくせい いらい 指定特定相談支援事業者にプランの作成を依頼 (セルフプランも可能) P20①

しょうがいしえんくぶん にんていちょうさ 障害支援区分の認定調査 P.19②

**V** 

Lxijがいしえんくぶん 障害支援区分 にんてい (1~6)の認定

**V** 

プラン(案)を区役所に提出

じゅきゅうしゃしょう 受給者証(利用券)が届く P.19 ③

りょうかいし ていきょう じぎょうしゃ けいやく ひつょう サービスの利用開始 ※サービスを提供する事業者との契約 が必要です P.20 ②



# 3 手続きの詳しい説明

## (やくしょ \*\*\*\* てつづ 区役所で行う手続き

りょうしんせい

①利用申請

ほんにん かぞく りょう しんせい まごな 本人または家族が、サービス利用の申請を行います。

ひつよう しょるい れい りょうしんせいしょ しょうがいしゃてちょう しゅうにゅう しょうめい しょるい 必要な書類の例 ◎サービス利用申請書 ◎障害者手帳 ◎収入を証明する書類 など

しょうがいしゅべつ りょう ひつよう しょるい こと くわ くゃくしょ かくにん ※障害種別や利用するサービスによって、必要な書類が異なります。詳しくは、区役所にご確認ください。

しょうがいしえんくぶん にんていちょうさ う

②障害支援区分の認定調査を受ける

りょうしゃ しんしん じょうきょう かくにん ちょうさいん ほうもん ほんにん かぞく き と ちょうさ 利用者の心身の状況などを確認するため、調査員が訪問し、本人や家族などからの聞き取り(=調査) まさな ちょうさ ないよう しんさかい しんさ はんてい おこな しょうがいしえんくぶん にんてい を行います。調査の内容をふまえて、審査会で審査・判定を行い、障害支援区分を認定します。

しょうがいしえんくぶん ゅうこうきげん さいちょう ねんかん ※障害支援区分の有効期限は最長で3年間です。

こうべし りょうしゃ しゅじい いしいけんしょ そうふ なが かだ しんさつとう う ひと ※神戸市から利用者の主治医に医師意見書を送付します。長い間、診察等を受けていない人は、 しゅじい しょうがいしえんくぶん いけんしょ こうべし とど せつめい ひつよう じゅしん 主治医に「障害支援区分の意見書」が神戸市から届くことを説明し、必要であれば受診してください。

じゅきゅうしゃしょう とど

③ 受給者証などが届く

〈やくし』 しきゅうけっていつうちし』 じゅきゅうしゃしょう とど 区役所から、「支給決定通知書」と「受給者証」などが届きます。

じゅきゅうしゃしょう けいやく りよう ひつよう たいせつ ほかん

受給者証は、サービスの契約や利用のときに必要ですので、大切に保管してください。

じゅきゅうしゃしょう ゆうこうきげん 平 40 士 ミエ・・・・・ 大か 世界 RP エミ・キ・・

受給者証には有効期限があります

りょう しゅるい じゅきゅうしゃしょう ゆうこうきげん き 利用するサービスの種類によって、受給者証の有効期限が決まっています。

じゅきゅうしゃしょう しきゅうきかん しゅうりょう ひ つづ りょう きぼう ばあい しきゅうきかん 受給者証の「支給期間」が終了したあとも、引き続きサービス利用を希望する場合は、支給期間が しゅうりょう まえ くゃくしょ そうだん しんせい ひつよう

終了する前に、区役所に相談・申請をする必要があります。



# ていきょう じぎょうしゃ おこな てつづ サービスを提供する事業者と行う手続き

とうりようけいかく さくせい

#### ① プラン(サービス等利用計画)を作成

とうりょうけいかく りょう ひと せいかつ うえ ひつよう
(プラン(サービス等利用計画)は、サービスを利用する人が、生活をする上で必要なサービスを
じょうず かつよう せいかつ しつ こうじょう っく けいかく
上手に活用し、生活の質をさらに向上させるために作る計画です。

していとくていそうだんしえんじぎょうしょ けいやく せんもん しょくいん そうだんしえんせんもんいん

○指定特定相談支援事業所と契約することで、専門の職員(相談支援専門員)に はくせい いらい

プランの作成を依頼することができます。

そうだんしえんせんもんいん りよう ひと きぼう さくせい

○相談支援専門員は、サービスを利用する人の希望をふまえてプランを作成し、 りょうちょうせい ちごな いっていきかん けいかく みなお せービスの利用調整を行います。また、一定期間ごとに計画の見直し(モニタリング)を行います。

#### 

プラン作成を依頼する(予定)事業者の届出

まくせい いらい じぎょうしゃ くゃくしょ とど で プラン作成を依頼する事業者を、区役所に届け出ます。

2 プランを作成する事業者と契約

たまくせつ さくせい じぎょうしゃ もう こ 直接、プランを作成する事業者に申し込みます。

 あん
 さくせい

 3
 プラン(案)の作成

けいやく じぎょうしゃ じたく ほうもん せいかっ なや きぼう ないよう き と 契約した事業者が、自宅などを訪問し、生活の悩みや希望するサービスの内容を聞き取ります。 き と ないよう にんてい しょうがいしえんくぶん とうりょうけいかくあん さくせい 聞き取った内容と、認定された障害支援区分をふまえて「サービス等利用計画案」を作成します。

たんとうしゃかいぎ かいさい サービス担当者会議の開催

しきゅう けってい さくせい じぎょうしゃ ていきょう じぎょうしゃ いっしょ 支給が決定すると、プランを作成する事業者が、サービスを提供する事業者と一緒に、ないよう ぐたいてき かんが さくせい 内容を具体的に考えプランを作成します。

プランの提出

かんせい くゃくしょ ていしゅつ プランが 完成したら、区役所に提出します。

りようかいし けいやく

#### ② サービスの利用開始(契約)

 $b_{k}$ (せつ  $b_{k}$ う)  $b_{k}$   $b_{k}$ 

と利用契約を結びます。

けいやく むす じぎょうしゃ じゅきゅうしゃしょうべっさつ しょうがいふくし けいやくないようとうきにゅうひょう ※契約を結んだときは、事業者から「受給者証別冊(障害福祉サービス契約内容等記入表)」に、けいやくないよう きにゅう けいやく へんこう しゅうりょう きにゅう ひつよう 契約内容を記入してもらいます。契約を変更・終了するときも、記入が必要です。



# 4 相談・問い合せ先

## しょうがいしゃそうだんしえん 障害者相談支援センター

まどぐちかいせつじかん げつよう きんよう

窓口開設時間:月曜~金曜 9:00~19:00

どよう にちよう しゅくじつ かいせ

★のセンターは土曜·日曜·祝日(9:00~17:00)も開設しています。

<sup>そうだん</sup> 相談できること

しまいき せいかつ ひつよう あんない りょうほうほう ◎地域で生活するために必要なサービスの案内や利用方法など

にちじょうせいかつ なや かぞく しごと けいざいてき もんだい ひとりぐ きぼう しょうらい

◎日常生活の悩み、家族のこと、仕事のこと、経済的な問題、一人暮らしの希望、将来のことなど

◎障害福祉サービスの利用に関すること

		でんわばんごう 電話番号	ばんごう FAX番号	しょざいち 所 在 地
東灘区	おかもと 障害者相談支援センター★	452-1510	452-1529	〒658-0073 東灘区西岡本2-25-1
	うおざき 障害者相談支援センター	451-3760	451-3761	〒658-0083 東灘区魚崎中町4-10-32 魚崎デイサービス内
	ひがしなだ 障害者相談支援センター★	431-5003	431-5055	〒658-0083 東灘区魚崎中町4-3-18 魚崎中町デイサービス内
選なだく	なだ 障害者相談支援センター★	882-7013	882-7014	〒657-0846 灘区岩屋北町6-1-4 東部在宅障害者福祉センター内1階
中 \$ \$ \$ \$ \$ \$ \$ \$ \$ \$ \$ \$ \$ \$ \$ \$ \$ \$ \$	たちばな 障害者相談支援センター★	367-6651	351-1660	〒650-0016 中央区橘通3-4-1 神戸市立総合福祉センター内1階
	いそがみ 障害者相談支援センター★	200-5611	200-5657	〒651-0086 中央区磯上通3-1-32 こうべ市民福祉交流センター内
兵庫区	ひょうご 障害者相談支援センター★	686-1731	686-1732	〒652-0897 兵庫区駅南通5-1-1 中部在宅障害者福祉センター内2階



		でんかばんごう 電話番号	ばんごう FAX番号	Lagins 所在地
	きた 障害者相談支援センター★	592-1371	592-1381	〒651-1114 北区鈴蘭台西町1-26-2
北意区	ほくしん 障害者相談支援センター★	982-1122	982-1022	〒651-1302 北区藤原台中町1-2-2 エコールリラ1階
	たにがみ 障害者相談支援センター	582-4431	582-4432	〒651-1245 北区谷上東町8-21 シャトーノールデュー II 1階
<b>長</b> なが	にしだい 障害者相談支援センター★	643-3730	643-3731	〒653-0834 長田区川西通5-101-1
田 <sup>ñ</sup> ř · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	しんながた 障害者相談支援センター★	611-8860	611-8861	〒653-0038 長田区若松町4-2-15 ピフレ新長田2階
	きたすま 障害者相談支援センター★	795-1453	795-1454	〒654-0154 須磨区中落合2-2-8 ワコーレ須磨名谷 ステーションマークス1階
磨 まく	たかとり 障害者相談支援センター★	739-1292	739-1293	〒654-0024 須磨区大田町7-3-15 須磨区障害者地域生活支援拠点内
 垂 た 水。み	たるみ 障害者相談支援センター★	782-6661	786-0210	〒655-0006 垂水区本多聞7-2-3 西部在宅障害者福祉センター内
区〈	たるみみなみ 障害者相談支援センター	704-3340	704-4040	〒655-0893 垂水区日向2-2-4 垂水日向ビル3階
	にしこうべ 障害者相談支援センター★	996-9820	996-9821	〒651-2242 西区井吹台東町1-1-1 西神南センタービル7階
医区	たまつあけぼの 障害者相談支援センター	927-4171	927-4172	〒651-2134 西区曙町1070 総合リハビリテーションセンター内
	ひらのせいしん 障害者相談支援センター★	962-5512	962-5540	〒651-2276 西区春日台5-174-10 西区障害者地域生活支援拠点内



# くゃくしょほけんふくしぶ 区役所保健福祉部

うけっけじかん げつよう きんよう のぞ 受付時間:月曜~金曜 8:45~17:15(12:00~13:00は除く)

れいわ ねん がっ にち ※令和7年 12月1日より9:00~17:00(12:00~13:00 は除く)

	でんわばんごう 電話番号	listalia   FAX番号	しょざいち 所 在 地
ひがしなだくゃくしょ 東灘区役所 保健福祉部保健福祉課	841-4131	851-9333	〒658-8570 東灘区住吉東町5-2-1
雅区役所 保健福祉部保健福祉課	843-7001	843-7018	〒657-8570 灘区桜口町4-2-1
ちゅうおうくゃくしょ 中央区役所 保健福祉部保健福祉課	335-7511	335-7919	〒651-8570 中央区東町115番地
ひょうごくゃくしょ 兵庫区役所 保健福祉部保健福祉課	511-2111	521-3455	〒652-8570 兵庫区荒田町1-21-1
*た〈ゃ〈しょ 北区役所 保健福祉部保健福祉課	593-1111	594-0934	〒651-1195 北区鈴蘭台北町1-9-1
北神区役所保健福祉課	981-5377	984-2334	〒651-1302 北区藤原台中町1-2-1 (北神中央ビル)
ながたくゃくしょ 長田区役所 保健福祉部保健福祉課	579-2311	579-2343	〒653-8570 長田区北町3-4-3
ォまくゃくしょ 須磨区役所 保健福祉部保健福祉課	731-4341	735-8159	〒654-8570 須磨区大黒町4-1-1
*************************************	793-1212	795-1140	〒654-0195 須磨区中落合2-2-6
たるみくゃくしょ 垂水区役所 保健福祉部保健福祉課	708-5151	709-6006	〒655-8570 垂水区日向1-5-1
西区役所保健福祉部保健福祉課	940-9501	990-2521	〒651-2295 西区糀台5-4-1





